



学校だより No. 1 2

— 2月号 — 2017(平成 29)年 1月 24日
聖ウルスラ学院英智小・中学校

1月、学校が始まってから急に寒さが厳しくなり、登下校にも少し苦勞をすることが多くなりました。本校ではまだインフルエンザがはやっているというほどではありませんが、何人かの子どもがかかり始めているのも事実です。できるだけ拡大しないように、学校でも換気や手洗い、うがい等をすすめていきたいと考えております。

さて、今週は私立高等学校の入試があり、明日から3日間の臨時休業となります。この期間は光クラブ（学童保育）もありません。今年度残りの2か月は次年度に向けて学年のまとめの学習に取り組む時期となります。当該学年で学ぶ内容については、残り2か月でしっかりと定着を図っていきたいと思います。是非この臨時休業の3日間を有効に活用し、残りの2ヶ月の助走にしてもらいたいと願っています。特に、2月末には大きい学年では学年末考査もあります（9年生は中旬）。しっかり計画的に試験勉強に取り組むよう、ご家庭でのご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

《 2月行事予定 》

<p>[1st Stage]</p> <p>4日(土) 授業参観,学年・学級懇談会 SB12:15</p> <p>7日(火) 2年校外学習 (午前)</p> <p>10日(金) 4年合唱コンクール鑑賞</p> <p>13・14日(月・火) 2・3年スケート教室</p> <p>15・16日(水・木) 1年スケート教室</p> <p>17日(金) 午前授業 SB13:30</p> <p>18日(土) 休業日 (新入学説明会のため)</p> <p>25日(土) 4年二分の一成人式進級認定授与式 1～3年休業日</p>	<p>[2nd Stage]</p> <p>2日(木) 7年学力推移調査</p> <p>4日(土) 授業参観,学年・学級懇談会 SB12:15 午後7年Z会模試</p> <p>10日(金) 合唱コンクール (給食あり・13:30自力下校)</p> <p>18日(土) 5・6年休業日 (新入学説明会のため)</p> <p>23・24日(木・金) 5・6年学年末考査 (5・6年午前授業,給食あり,自力下校)</p> <p>23～25日(木～土) 7年学年末考査</p>
<p>[3rd Stage]</p> <p>2日(木) T2 8年学力推移調査</p> <p>4日(土) 授業参観,学年・学級懇談会(9年個別面談(希望制))</p> <p>14～16日(火～木) 9年学年末考査</p> <p>23～25日(木～土) 8年学年末考査</p> <p>23・24日(木・金) T2 9年午前授業 (給食なし)</p>	

※3月1日(火)は高等学校の卒業式のため全学年休業日になります。

◇お知らせ（生活指導部より）

『小・中学校自転車通学者のヘルメット着用義務化』について

◎2017（平成 29）年度より、本校小・中学校自転車通学者はヘルメット着用を義務とします。その運用及び計画は以下の通り。

- 2017 年度 ・自転車通学については許可制
・セカンドステージ（5・6・7年生）：ヘルメット着用義務化
・サードステージ（8・9年生）：ヘルメット着用努力義務
- 2018 年度 ・小・中学校完全義務化

平成 20 年 6 月 1 日の道路交通法改正により、幼児および児童（13 歳未満）に対するヘルメットの着用努力義務が施行されました（道路交通法 第 63 条の 10）。これにより、保護者の方がお子様を自転車に同乗させる、もしくは、お子様自身が自転車を運転する際、ヘルメットを着用するように努めなければならなくなっています。本校では 5 年生以上が自転車通学可能ですが、今年度までヘルメット着用についてはあくまでも努力義務ということにしておりました。しかし、幼児・児童の自転車乗車時におけるケガは、約 6 割が「頭のケガ」というデータもあります。つまり、子どもは大人に比べて頭が重く、転倒した際頭にケガをしやすい傾向がありますので、乗車中はヘルメットを着用し、万一のために頭を守ってあげる事が最も有効となるのです。

特に学校指定や推奨のものはありませんので、各家庭で適宜ご準備いただくようになります。何卒、ご理解ご協力をお願いいたします。

○2nd ステージ合唱コンクール

2 月 1 0 日（金）10:00 開演（9:30 開場） 若林区文化センターホール

恒例となりました 5・6・7 年生の合唱コンクールです。今回の合唱コンクールも各学級から選出された実行委員会が企画運営にあたります。当日はどの学年もすばらしいハーモニーを響かせてくれることでしょう。保護者の皆様の参観応援をお願いいたします。2nd ステージの保護者にかかわらず、どなたでもご自由にご鑑賞下さい。

課題曲：「カリブ 夢の旅」平野祐香里 作詞／橋本祥路 作曲
自由曲：5A「希望という名の花を」 5B「この歌を」
6A「空のように青い心で」 6B「天の川」
7A「変わらないもの」 7B「絆」 7C「木琴」

◇宮城県・仙台市 小中学校児童生徒書きぞめ展覧会

日時：平成 29 年 2 月 18～20 日（土～月）10:00～18:30（最終日 15:00 まで）

場所：仙台市情報・産業プラザ多目的ホール（アエル 5 階）

審査会は本日（1 月 24 日）行われております。結果は次回の学校だよりでお知らせします。

ほめたたえ

◇第 38 回 JA 共済宮城県小・中学校書道交通安全ポスターコンクール

書道条幅の部 奨励作品 1 年 A 組 田口悠陽斗

◇平成 28 年度東北中学校体育大会 スケート・アイスホッケー競技大会

第 3 位 宮城県選抜 7 年 B 組 和泉 匠

◇全日本ピアノ指導者協会主催 ピティナ・ピアノステップ継続表彰

15 回表彰 Type2 9 年 1 組 中村香南子

1月 《聖書のことば》

「あなたがたはただで受けたのだから、ただで与えなさい。」

(マタイによる福音 10章8節)

昨年末に「逃げるは恥だが役に立つ」(以下略「逃げ恥」)というドラマが放送され、高い視聴率を収めました。星野源さんが歌う主題歌の「恋」は、登場人物たちの踊る恋ダンスと合わせて大ヒットしました。(先日も、あるクラスで子ども達が大勢で踊っていました)このドラマは雇用契約として結婚をした男女とその周辺にいる同僚、友人などの姿を描いた作品で、



登場人物たちと同世代の私には共感を覚える点が多々ありました。さて、このドラマの中に大変驚いたセリフがありました。それは「好きの搾取(さくしゅ)」という言葉です。これは「大好きな相手の為であれば、何でもただでやって当然である。」という考え方は理不尽であるというような意味で使われていました。これを聞いて何ともいえない複雑な気持ちになりました。確かに、愛するものの為に働くときに見返りは要求するものではないと思います。しかし、だからといって見返りのことを全く無視して働くこともやっぱり難しいと思うのです。

今月の聖書のことばは、イエス様が12人の弟子たちを派遣するときに弟子たちに語った言葉です。イエス様は、弟子たちに世の中の困っている人たちを助け、尽くすように命じます。その時に「あなたがたはただで受けたのだから、ただで与えなさい。」と語りました。そもそも、私たちは一人で生きているわけではなく「ただで」神様から恵みを受けて生きています。だからこそ、私たちの人生は自身のためだけにあるわけではなく、私たちも「ただで」神様に尽くすのが当然だと思います。神様に尽くすということは、世の中の小さくされている人々に尽くすということです。しかし私たちは、神様から「ただで尽くされて当然」という思いを無意識のうちに抱きがちです。これは人間同士の関係にもあり得ることで、親しければ親しいほど「ただでやって当然」の裏側に「ただでやってもらって当然」という思いが芽生えがちです。こういう思いを抱いてしまうとその人間関係は苦しくなってくると思うのです。夫婦に限らず、友だちや家族の間でも同じです。「逃げ恥」の場合、「ただでやって当然である」という考え方を他人から押し付けられたことが抵抗感の原因だったと思います。見返りなしに人に尽くすことの是非については、人間同士の関係を神様との関係と同列にはとらえられないので実際には個々の思いや事情を踏まえて考えていく必要があるでしょう。

それでも神様は、いつの時も私たちを「ただで」生かし続けてくれています。だから、それを当たり前と思わずに神様の愛の実現のために快く「ただで」与える姿勢を大切にしていきたいと思っています。

◇校内書き初め展受賞結果は、多くの名前の情報ですので web 掲載を避けました。